

授業科目名		人間形成史論				担当者氏名		小山静子	
配当学年	3回生以上	単位数	2	開講期	前期	曜時限	水・4	授業形態	講義
〔授業の概要・目的〕									
<p>日本における教育とジェンダーの問題を歴史的に考察する。戦前においては、理念的にも制度的にも、明確に男女で異なる二つの教育原理が並存し、中等教育段階以降の男女別学や教育内容の男女差が存在していた。それに対して戦後教育は、理念的にも制度的にも、男子と同様な教育機会や教育水準を女子に対して保証している。このように教育をめぐる枠組みが大きく変わる中で、教育におけるジェンダーのありようはどのように変化していったのか明らかにする。</p>									
〔授業計画と内容〕									
<p>第1週：オリエンテーション  第2週：戦前の教育制度  第3週：男性にとっての学歴  第4週：女性にとっての学歴  第5～6週：男女共学の成立  第7～8週：男女共学の見直し論議  第9～10週：短期大学の成立  第11～12週：短期大学の女子教育機関化  第13～14週：女子学生批判  第15週：まとめ</p>									
〔履修要件〕									
特に必要ないが、歴史やジェンダーの対する興味や関心をもっていることが望ましい									
〔成績評価の方法・基準〕									
学期末におけるレポート									
〔教科書〕									
使用しない									
〔参考書等〕									
授業中に適宜紹介する									
〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕									